

アスリートニュース —Athlete News—

2025年12月06日(土)北海道新聞にて
選手コース在籍の「西山前志郎君」が掲載されました。

西山さん平泳ぎ全道V

「全国へ標準記録突破を」

富良野小6年

【富良野】市内のふらっとスポーツクラブ（SC）所属で、富良野小6年の西山前志郎さん（12）が、11月に札幌で開催された第32回北海道スプリント水泳競技大会（北海道水泳連盟主催）の11～12歳男子平泳ぎ50mで優勝した。この1年間でタイムを大幅に縮め、決勝は33秒72の記録で初の全道Vを達成。次は、手に届くところまで迫った全国大会出場の標準記録突破を目標に掲げ、引き続き練習に励んでいる。



水泳の全道大会で優勝を飾った西山さん

西山さんが水泳を始めたのは5歳のころ。親が「泳げるようになれば」と勧めたという。小学校低学年のころから全道大会に出場するようになり、昨年の同大会同種目のタイムは40秒15だった。

平泳ぎの北海道記録を持っていたコーチの高田大誠さん（29）のもとで練習を重ね「体の伸びや足の動きなどを意識して取り組み、1年前より練習量も増えた」という。今

春の大会で37秒台と徐々にタイムを縮め、北海道スプリントの予選で33秒47の自己ベストの公式記録を出した。全国出場の標準記録33秒01に0秒46差まで迫った。

北海道スプリントの決勝は、スタートから抜け出しそのまま2位に大差をつけてゴール。西山さんは「優勝はうれしいが、標準記録を突破しなかった」と悔いも残った。

高田さんによると、西山さんの自己ベストタイムは全国の小学生の中で現在25位という。次の目標は来年1月の全道大会。ここで標準記録を突破すれば3月の全国大会へ道が開ける。西山さんは「レースの後半に頑張つてさらにタイムを縮めたい」と気合いを入れる。

また、決勝にはふらっとSC所属の選手が西山さんを含めて3人出場した。高田さんは「チームとして全体のレベルが上がっている」と、選手たちのさらなる成長に期待を寄せる。

（立木大造）

選手クラス新規入会者募集中です！
今後もふらっと選手チームの応援をお願いいたします。

